環境報告書
2004

FUSO

MITSUBISHI FUSO TRUCK & BUS CORPORATION

三菱ふそう※1環境報告書2004について

● 編集方針

三菱ふそうは、2003年1月に三菱自動車のトラック・バス事業が独立し、本年から独自に環境報告書を発行することにいたしました。したがって、この環境報告書が第1号となります。この環境報告書では、企業理念、環境活動の歴史、開発、生産、廃棄にかかわる環境取り組みについてお伝えします。
三菱ふそうはトラック・バスという公共性のある製品を世の中に送り出す企業として環境保全に努力し、企業の社会的責任の一つとしてこの環境報告書で皆様にご報告したいと考えております。
作成にあたっては、環境省発行の「環境報告書ガイドライン(2004年3月発行)」を参考にして、掲載内容の充実や、分りやすさの向上に努めました。

● 報告対象期間

基本的に2003年度(2003年4月1日～2004年3月31日)の1年間です。

● 報告対象範囲

三菱ふそうの日本国内における環境活動を中心に、企業活動全体を通した環境負荷の低減や環境保全の活動を、トラック・バスの開発・設計、調達、生産、物流、販売・製品の使用、廃棄・リサイクルという流れで解説しています。

企業概要

シンボルマーク

FUSO

商　号

三菱ふそうトラック・バス株式会社
(Mitsubishi Fuso Truck and Bus Corporation)

設　立

2003年(平成15年)1月6日

本　社

〒108-8285
東京都港区港南二丁目16番4号
TEL.03-6719-4601(総務部直通)

資本金

200億円

目　的

1.トラック、バス、商用車その他の自動車並びにその構成部品、交換部品及び付属品の開発、設計、製造、組立、売買、輸出入その他の取引業。
2.農業用機械及び産業用エンジン等並びにその構成部品、交換部品及び付属品の開発、設計、製造、組立、売買、輸出入その他の取引業。
3.中古のトラック、バス、商用車その他の自動車並びにその構成部品、交換部品及び付属品の売買。
4.計量器、測定器、分析機器等精密機械器具の販売。
5.損害保険及び自動車損害賠償保障法に基づく保険の代理業。
6.金融業。
7.前各号に付帯関連する事業。

従業員数(2004年3月末)

16,000名(連結)

売上高(2003年度)

8,938億円(連結)

ホームページアドレス

http://www.mitsubishi-fuso.com

解　説

※1 三菱ふそう：本書の中で特に断りがない場合「三菱ふそう」は三菱ふそうトラック・バス株式会社を示しています。

CONTENTS

ごあいさつ	CEO：企業理念と環境活動、環境担当役員：活動の総括	P. 3
経営方針（企業理念）	企業理念とビジョン	P. 4

環境活動　環境マネジメント

環境指針	三菱ふそう環境指針と企業理念、ビジョン	P. 5
組織体制	環境専任組織、環境会議、環境組織体制	P. 6
環境サステナビリティプラン	目標と2003年度の実績	P. 7
環境監査	環境監査のプロセス、体制について	P. 9
緊急時対応、環境に関する事故など	緊急時の対応、環境関連の事故／苦情／訴訟／リコール	P. 9
ISO14001への取り組み	事業所・国内外関連会社の認証取得状況	P. 9
関連会社の取り組み	関連会社との連携、お客様とのかかわり	P.10
コミュニケーション	環境報告書の発行、インターネットでの情報提供、外部行事への協力	P.11
社内教育／啓発	階層別社員教育、資格取得推進、環境月間の活動	P.12
環境会計	環境保全コスト	P.12

環境活動　環境負荷低減への取り組み

開発・設計	新型車の環境情報、低公害車（ハイブリッド、LPG、CNGエンジン）の普及	P.13
調達	グリーン調達、取引先のISO14001取得促進	P.19
生産	省エネ、廃棄物低減、大気汚染／水質汚濁／土壌／地下水汚染の予防	P.20
物流	完成車輸送におけるCO_2排出量、梱包・包装資材の削減活動	P.24
販売	販売会社における環境保全への取り組み	P.25
リサイクル	自動車リサイクル制度への対応、販社での取り組み、部品回収・再生	P.26

社会活動

品質保証	品質改善への取り組み	P.27
企業倫理	企業倫理の取り組み	P.28
従業員との関わり	安全・衛生、人事制度	P.28
製品を通じた福祉活動	ノンステップバス	P.29
スポーツ活動	スポーツイベントなどへの協賛、野球	P.29
地域社会との共生	地域の皆さま／団体との共生、地域清掃・緑化、地域の環境活動への協賛	P.30

付録

製作所レポート	製作所の所在地、規模、製品、主要環境データ	P.31
関連会社レポート	主要関連会社の所在地、規模、製品、主要環境データ	P.32
環境活動の歴史		P.33
編集後記	ふそうの由来、編集後記、報告書における環境配慮	P.34

ごあいさつ

企業理念と環境活動

三菱ふそうは2003年1月、三菱自動車のトラック・バス部門が独立した新しい会社ですが、「ふそう」の名前は2002年に70周年を迎えた歴史のあるブランドです。
三菱ふそうの主要製品でありますトラック・バスは、人や物の移動の重要な手段として現代社会を支える重要な輸送手段です。このことを社員一同重く受け止め、社会的使命と責任を感じて業務に邁進してまいりました。
しかしながら、弊社製大型車のリコールにかかわる今般の一連の事態につきましては、ご利用いただいておりますお客様をはじめ、関係各位に多大なるご迷惑とご心配をお掛けしており、深くお詫び申し上げます。三菱ふそうは今般の事態を真摯に受け止め、再発防止に向けて社内体制を全面的に見直しております。また、徹底した品質管理および安全対策の確保を最重要課題と位置付けて、全社を挙げてその実行を推進しております。三菱ふそうは今回の教訓を踏まえて、一連の改革ならびに信頼回復に向けた施策を全力で実施することを、お誓い申し上げます。
一方、トラック・バスの環境問題に関わる課題は、大気環境改善のための排出ガス低減、地球温暖化防止のための燃費向上、資源の枯渇防止のためのリサイクル率向上など、「持続可能な社会」への転換が求められている中、三菱ふそうは企業としての社会的責務を果たすために、部品調達、開発、生産、販売・整備から廃棄まで環境に配慮した製品づくりに鋭意努力しております。
社会に貢献していく一人前の企業として認めていただくために、環境への取り組みは品質管理および安全対策の確保と同様に重要な項目と認識しております。
具体的には、中期環境行動計画「環境サステナビリティプラン※1」を自社の取り組みとして発展させ、ダイムラークライスラー社との協業によるシナジー効果を最大限生かし、安全および快適性はもとより、排出ガス、燃費、リサイクル性に優れたトラック・バスを適正な価格でお客様に提供してまいります。
歴史あるスリーダイヤのもと、お客様にお届けするまでの生産物流からお使いいただくときの品質と性能並びに、使い終わった後の廃棄段階に至る全ての段階における環境への配慮を追究して環境保全の取り組みに尽力していくことをお約束いたします。

三菱ふそうトラック・バス株式会社
取締役社長
最高経営責任者（CEO）
ヴィルフリート・ポート

活動の総括

本報告書では、2003年度の活動実績と今後の取り組みについてご報告させていただきます。
2003年8月には、超低PM排出ディーゼル車認定の大型トラック「スーパーグレート」を発売いたしました。これは2004年10月から施行されるディーゼル新短期規制に対して、1年以上も早く、しかもPM排出量を規制値の1/4以下というレベルで対応したものです。
また2004年2月には低排出ガス路線バス「エアロノンステップHEV」を発売しました。これはシリーズ式電気ハイブリッドシステムを搭載して、PM排出量が規制値の1/3以下というレベルで、八都県市低公害車指定制度の「優-低公害車」に認定されました。
一方、2003年11月24日には川崎工場のISO14001更新審査に合わせて、名古屋市にある大江工場が従来の「三菱自動車名古屋製作所」から、「三菱ふそうの大江工場」として認証を取得し、環境保全の取り組みが一つにまとまり、開発、生産、物流すべての段階で環境負荷の低減に取り組んでおります。
私たち三菱ふそうはダイムラークライスラー社との協業を最大限に生かし、中期環境行動計画「環境サステナビリティプラン」を新しい形で実施して参ります。
本報告書を通して三菱ふそうの環境への取り組みをお伝えすると共に、品質管理および安全対策を確保しつつ環境に配慮したトラック・バスを提供していきたいと存じます。

三菱ふそうトラック・バス株式会社
常務執行役員（SEO）
品質・技術本部長
塩澤　秀幸

解　説

※1 **環境サステナビリティプラン：**サステナビリティ（Sustainability;持続可能性）健全な環境を維持しながら社会・経済の発展を続けていくという、これからの企業活動におけるキーワード。詳しくはP7参照。

経営方針

● 企業理念・ビジョン

2004年、三菱ふそうは企業活動すべての原点である企業理念と将来あるべき姿としてビジョンを制定しました。我々ふそうの社員はこの企業理念を遵守し、ビジョンの実現に向け8つの要素を追求し、“信頼度No.1企業”を目指します。

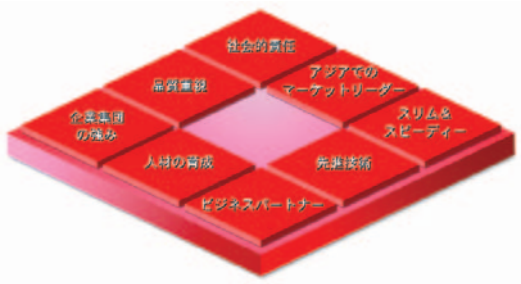
※2

※1

企業理念

顧客ビジネスとの相互繁栄
輸送の未来に最も貢献する企業
継続的な成長の追求
常に挑戦しつづける企業風土

ビジョン



信頼度No.1企業へ
常に期待される以上の答えを。

社会的責任
透明性を持った積極的な社会貢献を通じ、社会の一員として責任を果たす

品質重視
すべての事業活動、ビジネスプロセスにおいて品質を常に優先させる

アジアでのマーケットリーダー
ふそうのアジアでの役割の重要性を認識し、アジアでのマーケットリーダーの地位を確保

企業集団の強み
DC商用車部門、及び三菱グループの一員として強みを最大限生かした企業活動の展開と拡大

スリム&スピーディー
変化に機敏に対応できる企業体質を目指し、全社員、全職場がスリムでスピーディーな業務の遂行を徹底

人材の育成
日本のリーダーとして世界に通用する人材及びその道の匠となる人材の育成と輩出

先進技術
高度化する社会システムと地域・地球規模での環境問題に対応する商品の開発とタイムリーな提供

ビジネスパートナー
高度化する顧客ニーズに対し、顧客の視点に立ち、顧客と共に解決していくビジネスパートナーとしての役割を追求

解　説

※1：ピラミッドのロゴマークは、ふそうの4つの企業理念を示しています。企業理念はそれぞれバラバラに存在しているのではなく、一体となっていることを表現しています。
※2：5色の四角はそれぞれ以下の意味があります。［赤＝ふそうが10年後に目指す姿（ビジョン）　緑＝ストーリーライン遂行による達成目標　黄色＝ビジョン・ストーリーラインに向かって推進すべき具体的方針　青＝ダイムラークライスラーグループの一員　紫＝ふそうの伝統］　（ストーリーラインは中期経営方針、ビジョンを実現する為のマイルストーン）